

パルティ 6

発行 いせ市民活動センター

伊勢市駅前1丁目2番29号(旧伊勢シティプラザ南館)

TEL0596-20-4385 FAX0596-20-4386

Eメール:ask@e-isae.net

URL: http://ask.e-isae.net

発行 NPO法人 伊勢コンビニネット



パルティ
ニューズ

マスコットキャラクター
「パルティ」くん、ようこそ!

CONTENTS

- 2p ◆ 指定管理者制度とNPO
- 3p ◆ パルティマーケット
◆ NPOツアー報告
◆ 伊勢市駅前の取り組みから
- 4p ◆ 登録団体/NEWS!
◆ 2階ブース利用案内
◆ みらいづくり委員会
- 6p ◆ スタッフから研修報告
- 7p ◆ これからの市民活動のヒント
「PANDAファンドという考え方」
- 8p ◆ センター日記より
◆ インフォメーション

「伊勢市駅前」が動き始めました 神宮参道が大変身…



伊勢市駅前から、外宮へ続く「神宮参道」(旧・通称/コミュニティ道路)が装い新たに生まれ変わりました。駅前再開発に向かって、この空間がどのような役割を果たしていくでしょうか。神宮参道発展会の取り組みにも注目です。(3p参照)

地域のまちづくりの取り組みから

NPO外宮にぎわい会議や伊勢市などが協働で進める伊勢志摩空間快適性向上整備計画伊勢市部会が、山田のまちマップシリーズ「世古散策地図」そして「物語散策地図」を作成しました。伊勢市駅前周辺を再発見できそうです。

マップを手に、外宮前を歴史を感じながらのんびり散歩してみれば?外宮前の観光案内所で配布しています。



伊勢時間で市民活動

「伊勢時間」というのがあるのはご存知でしょうか。最近では少なくなっているようですが、伊勢の人はだいたい30分くらい集合時間に遅れるのだそうです。「伊勢時間」なるものが生まれた理由は定かではありませんが、伊勢という地をコミュニティという概念で考えてみます。

一般にコミュニティというのは、テーマ型と地域型に分けられます。テーマ型というのはいわゆるNPOで、地域とかには関係なくテーマにのっとって活動を展開しています。世界レベルで活動する大きな組織から地域の草の根的活動をする組織まであります。どちらかと言えば、草の根ではNPOが主役です。一方で地域型というのは自治会など地域を元にした組織を言うのですが、地方に行けば行くほどこの地域型の団体が大きな役割を担っています。

伊勢は当然、地域型コミュニティがとても大事な地域で、特に、お祭りなどはその最たるもの、お木曳き行事は地域住民の交流や地域課題の共有の場となっています。しかも、他の地域とまったく違うのが、(厳密には20年も空きますが)20年に一度の行事という事です。他の地域なんかでは、お祭りの時に何か問題があると、来年どうしようかとよく話し合っているのですが、伊勢の場合はちょっと違います。次の時は出ないかもしれないから準備しようとか、子供木曳りに参加した子どもたちが何人戻ってくるだろうかとか、何か観点がまったく違うんですね。

「お木曳き行事」のおかげで、この地域には顔の見える関係作りがすでにある程度出来上がっているのです。伊勢は地域の人どうしのことを知っている地域ではないかもしれません。テーマ型のNPOも自然発生的に生まれてくる土壌もあるのだと思います。テーマ型組織と地域組織が共に協力しながら、ゆったりのんびり「伊勢時間」でまちづくりを進めていく必要があるのかもしれないですね。

いせ市民活動センター長 渡田宗昭

～伊勢市の動きから～ 指定管理者制度

伊勢市は積極的に「指定管理者制度」をすすめてきています。平成17年度、新たな「指定管理者」公募が行われ、平成18年度からは新しく3つの施設が民間に管理運営を任せられます。よりよい施設となるよう注目したいところです。

パルティ(いせ市民活動センター)は、伊勢市から指定管理者に選定されたNPO法人いせコンビニネットが委託されて運営をしています。公共施設の指定管理者への委託は、地方自治法の改正を受けて全国的にすすめられていますが、三重県の市町村では、NPOへの委託としては伊勢市がいち早く取り入れることになりました。

そして平成18年度からは、また新しく3つの施設が民間に管理運営を任せられることになります。



●伊勢市観光文化会館 ●市生涯学習センター (いせトピア)

の2件の指定管理者は「NPO法人まなびの広場(岡島久美子理事長、同市二見町松下)」に選定されました。

平成18年度4月から3年間、運営が委託されます。自主事業を計画や人件費のコストダウンにより、事業費を削減するというプランが評価されたようです。

●伊勢市図書館

図書館の運営に「指定管理者」制度を取り入れるのは県内で初めてということです。

伊勢市図書館は、選定の結果「株式会社 図書館流通センター(所在地東京都)」が指定管理者となりました。

選定の評価では、管理・運営体制の安定感、桑名市立図書館IPF方式における実績など、他の候補より専門性のレベルの高さがポイントだったようです。



指定管理者制度の いいところ、心配なところ (NPOの視点から)

NPO、企業、その他法人など、民間への委託選定の対象としては同列です。特にNPOだから有利ということでもありません。一般的に言われる指定管理者制度のメリットは、管理運営の考え方が柔軟になり、お役所的でなく、市民ニーズにあったサービスを提供できること。

心配されるのは、公的経費の削減に重きを置きすぎ、民間へのアウトソーシングにすぎない、ということにならないかという点です。

公共施設ですから、いちばん委託料の安い民間事業者が必ずしも適当だとは限らず、その事業遂行能力が問われ、最も適切な管理を行うことができるかどうかで選定されます。

そういう意味で、NPOというのは、もともと公益的な課題のために活動する非営利団体ですから、コストダウンや効率の良い運営より「大事なものを」持っています。その施設を「よりよいものにする」ことを重きを置いた運営となることが期待できるだけに、「指定管理者」としてNPOの可能性はかなり高いものとなるわけです。

しかし、維持費や事業費など大きなお金が動く施設運営にはある程度の「資本力」が必要とされる場合もあります。そんな部分も含め選定は総合的な判断がされます。

基本的には、施設のハードは同じでも運営する団体によって、それぞれの特色が出るのは当然。応募団体は、限られた予算の中でどんなふう運営するか、市から出

された仕様書を元に、それぞれ計画を作り選考委員会にわかりやすく説明します。その計画や、団体の力量などが計られて公平に選定されることになっています。

また、指定管理者の指定は契約ではないので、入札というものは違い、指定の手続きは条例で定めることとなっています。指定自体もその管理の内容については、勝手な変更などは許されず、議会の議決を経る必要があります。民間にとってはそこが不自由なところですが、公共施設として守られている部分です。

行政のアウトソーシングにならないように力をつけて「協働のパートナー」として指定管理者になれること」それがNPOの視点から見た理想の形といえそうです。

「NPO見学ツアー」 で伊勢、来訪!

2月、みえ市民活動ボランティアセンターから「NPO見学ツアー」として、三重県各地からの約20名のお客様を迎えました。

●バルティ→●伊勢市駅前を取り組み(にぎわい会議)→●伊勢の河崎商人館→●二見資料館というコースを巡っていただきました。

1/伊勢の世古〜バルティ

外宮にぎわい会議の高橋さんのガイドで、伊勢の世古を歩いてもらいました。※「世古」は、まちのなかの路地、生活道です。伊勢以外では「世古」とは呼びません。

2/バルティいせから河崎商人館へ
河崎商人館は、NPO法人河崎まちづくりが、指定管理制度ができる前から行政施設を独立採算で運営。

3/二見資料館

120年ほど建っている由緒ある建物で、皇族にゆかりの深い旅館が現在は資料館として公開されて

います。企画運営をNPO法人二見浦・賀日館の会が行っています。ボランティアガイド付きでの見学ができます。

伊勢のNPOは各地で注目されているんですね!



バルティマーケットが いせ市民活動センター内1Fに オープンしました!!

これまで、伊勢市駅前、新道商店街、と移転しながら開いてきたバルティマーケットが、市民活動センター1階のお部屋に落ち着きました。これは、いせ市民活動センターに登録している6つの市民活動団体が活動資金を集めるために、つくったお店です。アジアを中心



としたフェアトレード商品、EMCによって作られた石鹸、草・木・土など自然のもので家庭を癒す手作り品、小物やグッズ、手作りの絵やはがき、近辺の家庭に眠っているバザー用品などもあります。また、いせ市民活動センターのマスコット、バルティくんグッズも。

雑貨やさんをのぞいてみるような気持ちで、見に来てくださいね。掘り出し物があるかもしれません。



市民のとりくみから

神宮参道発展会が 最近、熱いんです。

「ばりふり講演会」レポート

伊勢市駅的神宮参道発展会は、もともと商店会なのですが、伊勢のまちをよくしようと、まちづくりに取り組むための「神宮参道懇話会」を作りました。

一昨年には、小学生を集めて神宮についてや昔の伊勢市駅前のことについて学んでもらおうと、「外宮さんちびっこ博士グランプリ」を開催するようになりました(16年度から開催)。グランプリに輝いた子供は図書券がもらえるからと、子供たちは熱心に外宮さんのことを学んでいたとのこと。また、神宮参道発展会のおかみさん中心で作った「たおやめ会」は、おかみさんパワーで蜜燻キャンドルを神宮参道に200本並べるイベントをしたり、駅前に花やベンチを並

べる活動をしたりと華やかにデビューをはたしました。

また今年度は、伊勢市からの委託で「神話と匠の世界が感じられる歩いて楽しい快適空間づくり」推進事業を行いました。事業の一環として、ばりふりについて講演会を(特)伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの事務局長、野口あゆみさんを講師に招き、「ばりふり講演会」を行いました。講演会への参加者は20名ほどと少人数でした。そして参加された方の多くは、家の段差を無くすとかがバリアフリーと思っている人が多かったようです。しかし野口さんの講演の中で、「車椅子の方はバリアフリーになっているからお店に行くのではない。いくら障害があっても、美味しい食事ができるところ、ほしいものが売っているところには一生懸命行ける方法を考えて行くのだ。」というお話があり、一同大感心。

目から鱗だったようです。

「ってことは、段差をなくさなきゃってことが大事なんじゃなくて、どうやって受け入れるかが大事なんだ」ってことが分かったようです。心温まるサービスに、またお店に来ようと思ってくれることに気づかされたということでした。

神宮参道発展会は、今後もこのようなバリアフリーの活動に取り組んでいけるそうです。



神宮参道発展会 主催
「ばりふり講演会」
開催：2月11日(土) 19:00~21:00
場所：シアターアザラシ
講師：NPO法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター事務局長 野口あゆみ氏

登録団体 紹介！

いせ市民活動センター
登録団体リスト

NEW

きだっこクラブ

城田地区に誕生した総合型地域スポーツクラブ。スポーツ、レクリエーションを楽しみながら、個々の健康作り、住民間のコミュニケーションを図る「場」を提供しています。城田に根っこを主とし地域の活性化に貢献できるクラブに育てることが目的です。

明和町市民活動センター

市民活動を行う個人や団体を支援すると共に住民相互の交流と市民活動の活性化を促進し、行政等の協働や地域住民の社会参加を通じて、住民が助け合う、明るく住みよいまちづくりの推進に寄与することを目的とします。

NPO法人神社みなとまち再生グループ

歴史と伝統ある港を中心とした街づくりに関する事業を行い、もって地域住民の福祉向上と活力と潤いのある町づくりに寄与することが目的です。学童クラブ及び老人憩いの家運営、木造船（みずき）海上タクシー運航等地域の行事の支援を行なっています。

心友会

心臓疾患患者の会員で専任講師の指導のもと、月1回絵手紙教室を開いています。仲間と一緒に絵手紙を描くことで、心が癒され気分よく生活を楽しむことができます。社会復帰支援も図っています。高柳商店街「ふくふく桜まつり」では会員の作品出品。

伊勢ビーズフレンド

ボランティアに従事する主婦を対象、会員の芸術的感覚の向上や会員相互の親睦を図り心にとりこみを持つことを目的としてビーズアクセサリー製作をしています。また、障害者婦人の社会復帰支援にも努めています。

船江東町（松尾川）桜を守る会

松尾川沿いの桜を保存、維持管理して環境整備と町の美化運動に寄与することを目的としています。桜の開花時4月には「桜祭り」を開催し、地域住民でくし引き、バザー、餅つきをしています。

朗読実行委員会

朗読を通して本に親しみ心をゆたかにすることを目的としています。朗読会を開催したり、チャリティー公演を行い、社会福祉、まちの活性化の推進を図っています。

神宮奉納 全国高齢者チア・アップ実行委員会

高齢者社会を迎え、いつまでも元気で健康である為スポーツを通して生きがいのあるライフスタイルを構築していただくことを目的としています。毎年10月神宮奉納に伊勢市で全国大会を開催し伊勢市の魅力をアピールしています。

三重ダルク

薬物依存者のためのリハビリセンターです。

南勢レクダンス協会

レクダンスを通じて健康で明るく豊かな生活を送ることを目的としています。仲間づくりをはじめレクダンス指導者の育成、レクダンス関係団体の連携を図りレクダンスの普及に努めています。

いせ市民活動センター南館（パルティ）の会議室や、機材の利用には、団体登録が必要です。登録できるのは、公益活動を行う市民活動団体（個人でも可）。市民活動団体とは、ボランティアグループや、NPOなど、公共に利益を与える活動をしている団体としています。

あなたの団体、サークル・グループは パルティに登録していますか



パルティでは、市民活動の支援事業や、広報誌やケーブルテレビ、ホームページなどを利用して広報活動をしておりまして、みなさんの素晴らしい活動を多くの方に知っていただくために、

ぜひ、ご登録ください。登録は無料！

登録のお誘い

※当センターに登録・利用頂く対象としているのは、

- 伊勢を拠点として活動している市民団体
- 伊勢市民が参加している市民活動団体
- 伊勢市を拠点として
市民活動・公益活動をしている個人

活動内容として団体の場合は、

- ・公益活動を継続的にやっていること
 - ・3人以上の構成員を有していること
 - ・規約または会則を有していること
 - ・多数決の原則が行われていること
 - ・代表者の権限が明らかなこと
 - ・会計簿を備え、その適切な処置が行われていること
- …などが、利用規程に明記されています。

南館 パルティいせ

の登録団体が利用できる施設・設備について

★利用料金は、下記のとおりです。

- ◆会議室1 100円/時間 20名で利用できます
- ◆会議室2 100円/時間 8名で利用できます
- ◆会議室3 100円/時間 4名で利用できます
- ◆ブース ※現在空いているブースはありません。
- ◆貸しロッカー 200円/月
- ◆印刷機 マスター 40円/（1枚） インク20円/（50枚）
※印刷物を1部提出してもらいます。用紙は持ち込みです。

登録団体以外の方も利用できる設備

- ◆パソコン 50円/時間 主にインターネットにお使いください。
- ◆コピー 10円/（1枚） 用紙サイズに関係なく10円です

★登録団体の活動を広報誌やケーブルテレビで紹介しています

いせ市民活動センターでは、「広報いせ」やケーブルテレビQTVで市民活動の情報を発信しています。パルティのイベント情報や、登録されているたくさんの市民団体のすばらしい活動を、もっと多くの方に知っていただきたいと思っています。みなさんもぜひ、番組や広報誌でご覧ください。

伊勢志摩みらいづくり委員会の活動紹介

伊勢志摩みらいづくり委員会では、昨年(2005年)、「きらり」と輝く伊勢志摩をめざし活動する団体に、公開審査会を通して、助成を実施しました。今回、助成対象となった活動について、紹介します。

1. 五ヶ所湾海彦調査会

南伊勢町の五ヶ所湾で
スノーケル教室を開催し、
地域活性化を図っています。



2. ほっかほか

昔話と音楽を通して、お年
よりや子どもたちと交流し、
「優しい心」を育んでいます。



3. 南勢町夏まつり ライティングパレード実行委員会

「五ヶ所天王まつり」にお
いて、電飾したヨットで五
ヶ所湾内をパレードします。



4. 立神四季物語実行委員会

志摩市阿児町立神を舞台
にコンサート等を実施し、地
元の振興を図っています。



5. NPO法人 三重みなみ子どもネットワーク

「伊勢音頭」をアレンジした
「伊勢ヤートコセ」の講習会
を行い、青少年の育成、伊
勢の文化を継承していく活
動をしています。



6. 青春キネマ館&キッズシアター 上映実行委員会

懐かしの映画や優良なアニ
メ映画等を鑑賞する機会を
提供し、映画文化の育成を
図っています。



7. おひなさまめぐりin二見

二見町でお雛様を一斉展
示し、訪れる人に雰囲気
を楽しんでもらうイベントを
開催し、地域を活性化してい
ます。



8. 勢田川・ゴミ・パトロール

伊勢の勢田川で船を使用
し、清掃活動を展開するこ
とで、環境啓発と川の道の
再生をしています。



9. 特定非営利活動法人いせコンビニネット

防災会議、チャリティー等、
広域での防災活動を通し
て、ネットワークの基盤づ
りをしています。



10. サイクルマラソン鳥羽志摩線 実行委員会

サイクルマラソンを開催す
ることで、県内外に伊勢志
摩をPRし、地元を活性化し
ます。



お問い合わせは/
伊勢志摩みらいづくり委員会事務局
(三重県伊勢県民センター内)
TEL 0596-27-5115
FAX 0596-27-5251

e-mail kenmin@pref.mie.jp
URL <http://www.pref.mie.jp/NKIKAKU/HP/>

スタッフ研修 報告

パーティでは、
4人のスタッフが
交代でがんばってます。
今回は、神戸へスタッフ
研修にでかけた報告です。



垣崎です

震災後の市民活動団体の研修 (人と防災未来センター)

阪神淡路大震災後11年が過ぎ、センターはその後に市民ボランティアが活動し、復興に大きく寄与し今や中間支援団体・NPO法人として成長した姿をみて大災害での市民ボランティアの力はすごいものだと感じました。

見学の1つに市内海岸通りに「人と防災未来センター」という立派な震災記念館があり、これは後世に震災の生々しさを残すのと同時に防災について震災の教訓から学ぶところだと思いました。

このセンターは4階建て、1Fの「1・17シアター」では地震発生により崩壊していくビルや高速道路などの様子を迫力ある大型映像で観ることができ実感として記憶に残りました。神戸に行ったらこの防災未来センターを見学するのも何かの為になるものと思います。



センター員の
浦田です

コミュニティーセンター 神戸 (CS神戸)

CS神戸さんは、東灘区のとても便利な所にあり、まわりには住宅はちょっと高級感の漂うかんじでした。このCS神戸さんは、もともと婦人会からスタートしたそうで、とてもワフワフルな方が理事長をされています。「共生循環型のまちづくり」や「NPO手法によるコミュニティ事業」を行う団体立ち上げや運営を支援していて、人材養成と新たな公共領域のしごとにもチャレンジしています。少し都会の中間支援団体といった雰囲気でした。

パーティはどちらかと言えば田舎の市民活動センターですから、CS神戸さんを見た時、規模が違うなという感じでした。うらやましいというか手の届かないような存在ですね。小さくても田舎でも自分達にできることは何かと考える機会になりました。CS神戸さん、ありがとうございました。



酒田です

市民活動センター神戸 (みみずく舎)を視察

神戸のメインストリート、元町商店街にある市民活動センター神戸。中はカフェ風になっており、通りかかっている人が気軽に出入りでき、コーヒーを飲みながら市民活動について知っていただけそうな感じのいいセンターでした。

雰囲気的にも支援の内容もわがセンターとほぼ同じでしたが「やたらに物品販売が目につきました。それもそのはず、神戸は民営民営で、運営のため会員がお金を出し合い有限会社「みみずく舎」を作り、その収益金で市民活動を支援しているのです。スタッフの名札にも表と裏に違う所属団体名が書いてありました。運営していくことの厳しさと同時にミッション達成のために一丸となって頑張っている姿に熱きものを感じることができました。

その後、六甲山に登りました。そこから眺める神戸の夜景は美しく感動的でした。ここに至るまでのたくさんの人たちの想い、願い、勇気、生きていく力等すべてのものに触れた一時でした。



青木です

たかとりコミュニティセンター(TCC) 見学など



神戸研修中お世話になった「ひょうごんテック」がある「TCC」にいきました。

こどもたちがパソコンで遊んでいたり、日本語を学ぶ外国人の方、FM放送局では高齢の方たちが番組を生放送していたりと、分野の違う各団体が連携されていていい雰囲気のセンターでした。いせ市民活動センターも「TCC」のような活動の形が見えるセンターにしたいと思いました。たかとりは、阪神大震災の被害の多かったところですが、家々は建て直されて新しくなっていました。ところどころに空き地や、みんなが元気を出すために描いたコンテナの絵や建物のない「たかとり教会」にヘルメットをかぶってるマリア像などが残っていました。そこで暮らす人たちの想いを感じることができました。

TCCのほかにも、いろんな場所を見ましたが、地震の怖さと復興の大変さを実感することができた研修でした。

PANDAファンドという考え方

企業の社会貢献と個人の「寄付」の流れをつくり出す

現在四日市で、「(特)すずかのふどう」さんによるパイロット事業としてPANDAファンドが行われています。

行政による委託や補助金など、民間(NPO)にとっては、とてもありがたい収入源なのですが、補助金なくなると事業ができなくなったりするなど、ばらばらになってしまうのではないかと課題があります。民間のお金を民間によって必要と思える活動に集める仕組みを作ること、民間の目によって自然淘汰されて、いい事業だけが継続できるのではないかと考えています。

このPANDAファンドの仕組みは、企業の協力により市民の寄付文化の質の向上が見込まれます。密かに？伊勢でも試行できないかと思っていますので、簡単ですが少し紹介します。

●企業：

社員の申告によって、給料から例えば月額500円という感じで天引きをする。天引きしたお金と希望団体を整理して、センターに引き渡す。

★社会貢献として事務負担をする。

また、社内の広報などで、NPO情報を発信して、社員に理解を進めてもらう。また、対外的にも社会貢献をしていることを広報してもらう。



●社員：

社員は、社内報や一般のメディアからNPOの情報を得たりしながら、自分の気に入った団体があれば、寄付をすることが出来る。会社に申請して給料から天引きしてもらう。社内報などで自分の寄付した団体の状況を見ることが出来る。

センター：

寄付金をすべて取りまとめ管理する。寄付金を、寄付団体にそれぞれ分配する。また、寄付された団体が寄付金を正しく使っているかどうかをチェックし、情報を発信していく。事務局運営のための事務局経費は20%程度。

「来年度(平成18年度)はもっともっとしたい。」

NPO活動についての相談は、いせ市民活動センターの「なんでも相談」で受け付けています。

※予約ください



1 お金の循環するシステム (PANDA ファンド)を伊勢でやりたい!

来年度1年でなんとか試行くらいまではやりたいです。まずは協力企業を探るところからスタートですね。これからの企業は社会貢献する必要があると思います。このPANDAファンドは、企業そのものの負担は少ない社会貢献のシステムです。寄付者はあくまで従業員なので、企業としてもメリットがあると思います。最小限の支出で大きな社会貢献ができるチャンスなのです。また、市民も自らの意思で寄付するという寄付文化の醸成にも繋がると考えています。

2 今年もリユースPC寄贈プログラムをするぞ!

今年度立ち上げたリユースPC寄贈プログラムですが、来年度も続けていきたいと思っています。このプログラムは、私たちと寄贈先の団体との交流が生まれ、助成金とかのように依存が生まれるものでもないものです。みんながよい社会を作るためにとても面白い取組だと思っています。

3 情報発信はケーブルテレビと更なる連携を!

市民活動をしている団体さんは、イベントの告知など大変大事だと思います。また、団体の紹介などどんどんしていきたいと思っています。行政チャンネルの番組作りの充実をしていきたいと思っています。情報発信はセンターの重要な仕事です。

4 たくさんの市民が楽しめるイベントを!

NPOってというのは、なんとなく堅苦しいイメージもあるのではないのでしょうか? でも、NPOの目指すものは、実は結構簡単なことだったりします。それに、とても大切なことをしてたりします。このような活動をもっと多くの市民に理解してもらえように、楽しいイベントをやらないといけないと思っています。でも、これが結構難しい。いいアイデアください。



センター日記より 2005/11月~2006/2月

4名のスタッフが交代で、パルティで起こった事件や、出来事、訪問者などを日記に書いて、ホームページに掲載しています。そこから少し抜き書きしてみました。たくさんの方が訪れるセンターの様子が伝わってきませんか？

■節足の健し、来客、チャリティ

11月12日

「舞芸教室作品展示会」が開催されました。すべてが舞で作られており、しかも来客さんの作品というからすごい！今までの舞芸作品とはイメージが違い、近くで見て感動的！

11月20日

ガールスカウトの河川さんがひょっこつと来られて、「勾玉池ウオッチング」のことを話してくれました。三重県自然観察委員の方をお招きして、勾玉池周辺の自然観察をしたこと、池の中にある動物や植物のこと、タラヨウの葉のこと、航路にもかかわらず、小中学生含めて、80人が参加したこと、そしてとっておき、透明な袋から「いぬまき」の葉を4枚取り出し、「しゅりけん」の作り方を教えてくれました。

12月05日

伊勢市合併記念チャリティーコンサート、そして同時に市民活動団体の活動発表、パネル展示がありました。パネル展示には、15の団体が参加。写真や新聞記事、旗等を利用し、活動目的や活動内容が一目で分かるように工夫して展示しており、素晴らしいものでした。この展示がチャリティーの募金活動をより一層高めてくれました。この時の募金額は44,387円でした。オレンジの羽根募金を寄付させていただきます。

12月15日

節足となると、なにもかもがせわしく見えます。外賓前バスターミナルが用意されました。もうすぐお正月かー。

■あけましておめでとうございませ

1月05日

一週間前とは何ら変わりはないけれど、年が変わり気持ちも新たに、引き継ぎする思いがあります。

1月06日

パルティの建物は、周りはガラス張りだけれど、床はタイルなので非常に寒い！じっとしていると足がしびれてくるので今日は、ホカロンを2枚貼っています。そんな中、カニランのつぼみが膨らんできました。そういえば、夏の開花カニランに水をあげた記憶がない。それなのに…こんなかわいいつぼみをつけて一カニラン、サンキュー！

1月08日

きょうの外賓参拝客はすごいですよ。内賓行きのバスを待つ人たちの列が、いくつもできます。私も今年はカウントダウンは外賓で、いい年になりますように…いいご縁がありますように…、たくさんお願いしたような気がします。でも、なによりも健康でありたいですね。健康といえばタベは七草粥をたべました。でも、その後に食べ過ぎてかえって胃に負担をかけてしまいました。

■春近し、されどパルティは寒し

2月02日

今日は暖かいせいか気持ちまで軽く元気過ぎてしまいました。風邪らしきものをひいて、行動に力が出ず減速していました。なんとが普通に寝られそうです。天気の良い日は勾玉池を5週しているんだといってセンターに来られる男性がいらしゃいます。ご夫婦で来られたり、お一人で来たり、センターもいつの間にかそのコースに入ったようで、うれしいことです。

2月04日

今日は立春。春と聞くだけでもなんだか心が暖かくなってきます。それにしても今日の寒さは格別でした。バケツの水が凍っていました。風は冷たいけれど、空は晴れわたり、適度に日差しがあり、時々風花が舞う。センターから外賓を乗る景色はなかなか絵になっていた。春がそこまでやってきたかなー。

2月06日

いせ市民活動センターの周りの木を測定しました。今までは、森の中にセンターがあったような感じがしましたがすっかりしみましたよ。葉っぱがなくてビックリされる方もいらっしゃるかもしれませんがすぐに若葉がでてくる



そうです。今、シティープラザは、確定申告の相談を行なっています。駐車場がいつも満車です。出入りの際には順心のご注意を！！

2月07日

昨日の雪はすごかったです。一瞬にして銀世界になりました。

2月10日

今朝も寒かったですね。ホッカイロを4個貼っていたのですがお昼には取れました。センターにお越しになった方たちも「暖かいね。」といって上着を脱いでいく様子は「北風と太陽」のシーンを思い出します。早く、暖かくなってほしいです。

2月12日

伊勢では今年は定年退職者が多いとか、いせ市民活動センターには、自分たちの地域や身近な問題を解決する活動している人たちがたくさん来ます。60代70代が多いのですがどの方も青年のように元氣満々です。でも、活動を継続、運営していくためにはどうしてもたくさんの方の協力(定年退職者はまだまだ若い)が必要です。定年退職後、どのようなご予定をおたてでしょうか？新たな生きがいと、なによりも自分の健康のために是非、一度いせ市民活動センターにお出かけください。

2月17日

申告に来たのでとて、男性がセンターに寄ってくれました。報酬外費を整理して、その後、伊勢市駅で観光客がいたらその案内をしているそうです。この方は、日頃から自分でもできることを少しずつという姿勢で積極的に市民活動を続けています。現在は地震に対する建物の耐震診断や耐震補強に関心があるということで、命や財産を守るためにも耐震補強は必要だということや市民の防災意識が低いとこのことを話してくれました。自分のことを言われたようでズキンと胸にきました。家に帰ったら、防災について家族で話し合います。ありがとうございます。

市民活動支援事業に賛助をいただいています！

賛助企業名

- 南部自動車学校
- イセット 株式会社
- 有限会社 東海ネクス
- 株式会社 鈴工
- 有限会社 南勢建築設計
- 財団法人 中部電気保安協会
- 三重県建築士事務所協会伊勢支部
- セッツ設備
- 杉山設備(株)
- 有限会社 大玉溶材
- 中勢防汚 株式会社
- 株式会社 坂谷自動車工業
- 有限会社 コムデック
- あんず会 まつもとクリニック
- 有限会社 ハクシン
- 芝生の夢倶楽部
- 株式会社 ぎゅーとら

■休館日

毎週水曜日

(その日が祝日に当たるときは、翌日以降の休日でない日)

12月29日~1月3日

■開館時間

午前9時
~午後10時

いせ市民活動センター

パルティいせ

伊勢市若洲1丁目2番29号

TEL 0596-20-4385

FAX 0596-20-4386

[Email] skc@e-ise.net

[URL] http://skc.e-ise.net



《市民活動を支援するための寄付を受け付けています》

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンピニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用させていただいています。